令和5年度 指定管理業務　評価票

１　基本事項

⑴公の施設の名称	グリーンメッセ能生
⑵施設の設置目的	交流人口の増加を図り、地域の活性化及び市の観光振興に資するため設置
⑶所管部署	能生事務所
⑷指定管理者	火打山麓振興株式会社
⑸指定期間	令和5年4月１日から令和8年3月31日までの3年
⑹主な事業	

①施設の管理運営に関する業務
　利用申込の受付等・利用料金の徴収・管理業務、施設、設備、器具及び備品の維持管理
②各種教室運営・大会の開催に関すること
　大会の誘致や企画・教室の企画及び実施
③その他の業務
　レストランや入浴施設等の管理運営

２　管理運営状況

⑴令和5年度管理運営状況（主要な取り組み・成果、地域貢献等の実績）

●本格的な芝をもちながら、比較的安く気軽にプレーができるゴルフ場として地元中心に親しまれている。
●東は柏崎、西は富山市まで市外からの交流人口拡大の役割も果たしている。
●地区公民館行事のゴルフコンペの会場となり、能生地域対抗の大会は毎回70～90人が参加する人気イベントになっている。
●地元企業・団体の親睦コンペで多数利用されている（能生地域対抗親善ゴルフ大会など14件）
●能生地域の地元の温泉施設として、大平やすらぎ館は利用されている。

⑵利用状況

（単位：人）

	Ｒ３年度	Ｒ４年度	Ｒ５年度
指定管理者名	火打山麓振興株式会社	火打山麓振興株式会社	火打山麓振興株式会社
総利用者数	8,811	8,204	6,489
ゴルフ利用者数	4,207	3,980	3,151
入浴利用者数	4,604	4,224	3,338

⑶施設の設置目的達成に関する取組み

・当ゴルフ場はショートコースとはいえ、内容的には本格的なゴルフ場である。コース管理や芝の手入れ等細心の注意を払い管理を行っている。
・料金も他のゴルフ場に比べ、低廉に抑え、利用者からは「安くてとてもきれい」と喜ばれている。
・利用者が利用しやすいよう、また、マンネリ化を防ぐためにも、様々なプラン・メニューを用意している。一例として、「レディース＆Ｕ39ＤＡＹ」（女性と39歳以下の優待）、「ゴルフいこまいかデー」（60歳以上の男女限定の優待）などサービスを行っている。
・会社主催の各種大会・コンペ等を用意し、交流人口の拡大や利用者の増加に取り組んでいるほか、定期的にゴルフ教室も開催し、利用者の技術向上や利用者の新規獲得に取り組んでいる。
・入浴施設もゴルフ利用者のみならず、地元の人の利用もある。

⑷収支状況

（単位：千円）

区分			R3年度		R4年度		R5年度		6年度(予算)
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画
収入	売上高	指定管理料	20,400	20,400	20,400	20,400	23,400	23,400	23,400
		利用料金	12,200	10,238	12,200	10,423	12,400	10,158	12,400
		事業収入	7,100	4,279	4,500	3,845	4,000	2,655	4,000
		その他営業収入等	800	1,672	1,500	1,988	1,700	1,856	1,700
		小計	40,500	36,589	38,600	36,656	41,500	38,069	41,500
	営業外収益	雑収入		-185		355		284	
		小計	0	-185	0	355	0	284	0
	※1	引当金戻入益		263				11	
	※1	コロナ関連補助金等		ガス管補償1,935		423			
	※2	仮受消費税		1,476		1,441		1,309	
計			40,500	40,078	38,600	38,875	41,500	39,673	41,500

※1　特別利益　　※2　法人税等

支出	売上原価	期首棚卸高		61		-13		62	
		仕入高	4,500	1,500	4,100	1,198	3,250	1,152	3,250
		期末棚卸高		-13		62		54	
		小計	4,500	1,574	4,100	1,123	3,250	1,160	3,250
	販売費一般管理費	役員報酬		576	700	644	700	686	700
		従業員給与	16,700	15,646	16,000	16,773	16,750	17,303	15,100
		賞与引当金繰入額							
		販売員旅費	100	16	50	12	100	10	100
		広告宣伝費	900	561	650	325	600	394	600
		大会費		201	300	205	350	307	300
		販売促進費		90	100	214	250	76	250
		販売手数料		274	100	228	700	172	350
		福利厚生費	3,200	2,801	3,000	2,971	3,000	3,156	3,200
		減価償却費	650	258	400	125	400	208	650
		修繕費	2,000	1,764	1,850	1,226	2,100	1,560	2,300
		事務用品費	4,000	3,755	3,000	3,273	3,800	3,240	3,800
		通信交通費	700	552	500	323	600	382	700
		光熱水費	1,500	1,243	1,700	1,427	1,400	1,211	2,050
		租税公課	1,300	87	100	120	200	105	1,300
		接待交際費		37	100	175	200	67	200
		保険料	400	422	300	488	400	714	400
		備品購入費							
		委託料	1,200	129	1,500	961	1,500	940	1,950
		支払手数料	350	749	350	515	700	650	350
		賃貸・リース料	300	614	300	512	700	144	700
		借上料							
		使用料		18		22	100	19	100
		燃料費	1,900	1,335	2,500	1,976	2,500	1,572	2,500
		雑費	800	1,286	1,000	1,333	1,200	1,335	650
		小計	36,000	32,414	34,500	33,848	38,250	34,251	38,250
	営業外費用	雑損失		101		88		2	
		小計	0	101	0	88	0	2	0
	※2	仮払消費税		1,487		1,567		1,366	
計			40,500	35,576	38,600	36,626	41,500	36,779	41,500

※2　法人税等

当期純利益	0	4,502	0	2,249	0	2,894	0

「収支状況」における市の状況分析	今シーズンから新型コロナが5類に移行したことでレジャーが多様化し利用者数が減少したが、利用料金の見直しを実施するなどで当期純利益は前年以上の実績を確保することができた。しかしながら、今後も経費削減の取組は必須である。また安定的な経営をするためには収入増、利用者増は不可欠である。今後も効果的なPRやイベントなどによる集客の取組が必要であり、特にSNSを活用した取組を積極的に実施してほしい。

３ 適正な管理運営の確保

目標管理	評価指標	安全性の確保
	目　標	ゴルフ場内での事故ゼロ、風呂での細菌感染やレストランでの食中毒発生ゼロ
	実　績	シーズン中の大きな事故は無かった

	点検項目	【実施状況】
実施状況	・施設の設置目的を十分に理解し、適正な管理運営をしているか。	・設置目的に沿って、適正な管理運営を行っている。
	・誰もが利用できる仕組みを構築し運営しているか。	・高齢者や障害者及び外国人等に配慮した適正な運営を行っている。
	・協定書及び仕様書等に基づいて設備の保守点検や備品の点検を適正に実施しているか。	・管理マニュアルに従って浴槽水・飲料水の殺菌等の管理を行い、管理簿に記録している。また、備品等の点検も定期的に行っている。
	・協定書、事業計画書等で定めた職員体制がとられているか。	・各種資格保有者を含め、適正な職員配置を行っている。
	・利用者が安全、安心に利用できるような緊急・救急体制を有しているか。	・ゴルフ場コース管理部署と、受付フロントとで密に連絡を取り合い、更にカートにはトランシーバーを搭載し、不慮の事故、天候の急変などに対応している。
	・事故防止や事故発生時の対応について研修等を実施しているか。	・月に一度社内会議で各種問題点等を共有し対策を講じている。早急に対応が必要な場合は随時関係の従業員が集まって協議のうえ対応している。
	・利用者等からの意見・要望・苦情等とその対応	・利用者の目につきやすいところに、常時ご意見箱を設置し、対応しているが、特段の苦情等は見られない。

		指定管理者の自己評価	市の評価
評価等	評　　価	Ａ＋	Ａ－
	評価理由	・芝生の維持管理等手入れを入念に行っているためか、プレーヤーから緑（特にグリーンの芝）が綺麗だというお褒めの言葉を頂くことがある。 ・農薬の選定と使用量も適切であり、水質検査においても事業活動由来の排水には問題が無いと報告されている。	目標を達成できていることから、評価は「Ａ－」とする。今後も継続して安全に配慮した運営を行う必要がある。
	改善事項	芝が良好な状態を保っていけるよう、イノシシ被害からの監視の強化、肥料や農薬の散布による芝の生育状況の把握等今後とも適正な維持管理に努めていきたい。	今年度同様、安全性が保たれるよう適正な維持管理をお願いする。

【評価基準】

ランク		目標達成率（%）	判断基準
AAA		115%以上	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に上回る成果があり、特に優れているもの。
AA		105%以上　115%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を上回る成果があり優れているもの。
A	A＋	100%以上　105%未満	事業計画の目標や仕様書の内容に概ね沿っているもの。
	A－	95%以上　100%未満	
B		80%以上　95%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を下回り、改善努力が必要なもの。
C		80%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に下回り、早急に改善対策を要するもの。

４　利用者サービスの向上や利用者数増の取り組み

目標管理	評価指標	サービス向上により利用者数を増やす。
	目　標	目標利用者数　ゴルフ場利用者4,700人、入浴利用者5,000人
	実　績	ゴルフ場利用者3,151人（対目標67.0%）、入浴利用者　3,338人（対目標66.8%）
資料	長引いた新型コロナによる影響及び５類移行によるレジャーの多様化もあり、客足の戻りが鈍く令和４年度に比べて全般的に利用者数が減少傾向にあった。対前年度では、79.2%の利用率であった。本年度は天候や気温に大きく左右された感があり、春先の低温、７月から９月の猛暑、10月の台風と、予約が入っていてもキャンセルの電話がくることもあった。	

	R３年度	R４年度	R５年度
ゴルフ利用者数(人)	4,207	3,980	3,151
入浴利用者数　(人)	4,604	4,224	3,338

実施状況	点検項目	【実施状況】
	・施設の設置目的を達成するための具体的な取組があったか。	・本格的なゴルフ場として、コース管理や芝の手入れ等細心の注意を払い管理し、お客様から喜ばれている。
	・利用促進に向けた取組みに努めているか。実現可能な利用促進策を実施しているか。	・食事 入浴付で格安になるパックプランを提供し、集客に努めている。
	・教室、イベント、自主事業などの取組み状況	・ゴルフ技術の向上を目指した教室中心のサークルを実施し、好評を得ている。 ・当社主催のオープンコンペ「グリーンメッセ杯」等を年５回実施した他、お客様感謝ＤＡＹやゴルフいこまいかデー等のメニューを企画し、平日の集客に努めた。
	・利用者数増加のためのＰＲ活動は実施しているか。	・インターネットの公式ホームページ、SNS等でイベント情報等を掲載しＰＲしている他、過去の利用者にDMを年２回（約3,500通）発送しＰＲに努めている。 また、北陸・長野方面を含めたスポーツ店等も訪問しＰＲに努めている。
	・利用者アンケート等を活用し利用者の要望や意見を把握しているか。また対応策を講じているか。	・インターネットの公式ホームページ、SNSやLINEを通じて情報発信と顧客からの情報収集を行っている他、利用者アンケートで利用者の声を収集している。
	・利用者等からの意見・要望・苦情等とその対応	・利用者の目につきやすいところに、常時ご意見箱を設置し、対応しているが、特段の苦情等は見られない。

評価等		指定管理者の自己評価	市の評価
	評　　価	B	C
	評価理由	約３年続いた新型コロナによる自粛ムードがまだ完全には回復していない中、何とか利用者増に繋げるよう様々なプランを企画し実施したが、数字的には厳しい結果であった。また、天候不順の影響も評価の一つとした。	目標には達していないことから「C」評価とした。今後は早急な改善対策が必要。
	改善事項	次年度以降もＰＲ活動の充実として、更なるSNSやLINEの活用、また企業などにもＰＲし、利用者の増加に繋げていきたい。	ＰＲ活動の更なる強化、リピーターの確保など利用者増の取組みを引続き実施し、早急な改善対策が必要である。

【評価基準】

ランク		目標達成率(%)	判断基準
AAA		115%以上	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に上回る成果があり、特に優れているもの。
AA		105%以上　115%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を上回る成果があり優れているもの。
A	A＋	100%以上　105%未満	事業計画の目標や仕様書の内容に概ね沿っているもの。
	A－	95%以上　100%未満	
B		80%以上　95%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を下回り、改善努力が必要なもの。
C		80%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に下回り、早急に改善対策を要するもの。

５ 収支や収益の向上に関する取り組み

目標管理	評価指標	利用料金収入の予算達成度
	目　標	利用料金収入　12,400千円　（収支予算）
	実　績	利用料金収入　10,158千円　予算達成率81.9%
資料	料金収入は予算比81.9%、前年比97.5%という結果であった。長引く新型コロナで利用人数が約80%まで減少したものの、利用料金収入としては2.5%の減と前年に近い数字である。 これは、ゴルフ利用料金の値上げを実施したことが大きな要因だと推察されるところである。	

年次の指定管理事業計画における利用料金（単位：千円）

	R3年度	R4年度	R5年度
予算	12,200	12,200	12,400
実績	10,238	10,423	10,158
差引	-1,962	-1,777	-2,242

	点検項目	【実施状況】
実施状況	・施設の設置目的に沿った経費の執行ができたか。	・利用者満足度のアップに繋がるよう、コースの維持管理に努めた。
	・利用料収入の目標達成度	・料金収入は指定管理計画の予算比81.9%
	・収入増加のための取組みを実施しているか。	・各種コンペの開催やお得なイベント情報を企画・発信するなど利用者増への取組に努めた。 ・営業活動として、県内の他これまでの北陸方面に加え、長野方面へも活動を広めた。
	・収支決算書は適正に作成されているか。	・収支決算は毎月会計事務所の監査を受けており、適正に処理している。
	・経費削減や業務の効率化に取り組んでいるか。	・専門的技術・設備が必要な機械修理以外は極力社内で行い、経費の削減に努めている。このためガス溶接技術講習等を受講し技術の取得を行っている。
	利用者等からの意見・要望・苦情等とその対応	・ご意見箱を設置しているが、特記すべき事項はない。

		指定管理者の自己評価	市の評価
評価等	評　価	B	B
	評価理由	新型コロナが５類に移行し、レジャーが多様化した中、利用料金収入が目標と対前年度比共に減収となったことから評価をＢとした。	利用料金の値上げで前年に近い収入となっているが、目標達成率から評価は「Ｂ」とした。
	改善事項	地元企業へのＰＲ活動及びお得なおすすめコースの周知やオープンコンペの充実など、新たな企画を考えることで利用者増に繋げていきたい。	魅力的なコンペの開催やお得感のあるイベントの開催などで利用者増に努めることで、安定的な経営ができる収益の確保を目指す必要がある。

【評価基準】

ランク		目標達成率（%）	判断基準
AAA		115%以上	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に上回る成果があり、特に優れているもの。
AA		105%以上　115%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を上回る成果があり優れているもの。
A	A＋	100%以上　105%未満	事業計画の目標や仕様書の内容に概ね沿っているもの。
	A－	95%以上　100%未満	
B		80%以上　95%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を下回り、改善努力が必要なもの。
C		80%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に下回り、早急に改善対策を要するもの。

６ 公の施設の設置目的と全体評価

<table>
<tr><td rowspan="8">検証等</td><td></td><td colspan="3">市の評価</td></tr>
<tr><td rowspan="5">評　価</td><td>設置目的</td><td>目標管理（評価指標）の再掲</td><td>指標別評価</td></tr>
<tr><td rowspan="3">交流人口の増加を図り、地域の活性化及び市の観光振興に資するため、糸魚川市グリーンメッセ能生を設置する。</td><td>安全性の確保</td><td>Ａ－</td></tr>
<tr><td>サービス向上により
利用者数を増やす。</td><td>C</td></tr>
<tr><td>利用料金収入の予算達成度</td><td>B</td></tr>
<tr><td colspan="2">評価内容</td><td>総合評価</td></tr>
<tr><td colspan="2">・施設利用者は、市内のほか上越、富山・長野方面の来場者も多く、交流人口の増加に寄与している。
・地元公民館活動や地域対抗のコンペが開催されるなど、地域におけるスポーツ施設として親しまれ、地域の活性化に寄与している。
・施設の管理状況は、ほぼ良好となっている。
・教室、イベント、ネット予約、自主事業も実施しており、利用者確保に努めている。
・収支は、年々利用者は減ってはいるが、経費削減に努め黒字となった。
・上記及び指標別評価を総合的に判断し、総合評価を「Ｂ」とした。</td><td>B</td></tr>
<tr><td>課題検証</td><td colspan="3">・費用対効果に見合った投資と入込確保
施設等が老朽化し、補修や管理機更新等を行いたいところであるが、安定的な利用者の確保には達していない状況であり、リピーターや新規利用者の増加が不可欠である。施設への投資には、費用対効果を考慮する必要があるため、利用者数増に向けた取組を継続して進める必要がある。</td></tr>
<tr><td>改善事項</td><td colspan="3">・新型コロナウイルスが５類に移行し他のレジャーに分散してきているため、今後利用者の増加を図るためには、魅力ある企画等による集客につながる取組やＰＲを積極的に行う必要がある。特にSNSを活用した取組を積極的に行ってほしい。</td></tr>
</table>

【総合評価】

評価区分	判断基準
AAA	優良である
AA	良好である
A	適正である
B	課題がある
C	改善を要する

公の施設指定管理者選定委員会（評価委員会）の意見書

1　指定管理者名　　火打山麓振興株式会社

2　対 象 施 設　　グリーンメッセ能生

3　評価委員会の意見

項目	意　　見
対象施設に対するもの	・設置目的に基づき何を行い、その結果どうだったのか、利用者アンケートを行うなどして、結果を検証すること。 ・営業活動について、現在のやり方に固執せず、年１つ以上、新たな取組を行うこと。また、その効果を検証し、その後の対応に取り組むこと。
指定管理施設全体に対するもの	・評価基準に照らし、そもそもの目標設定とその評価結果が適切なのか、目標設定の際は評価基準に整合しているかをよく確認し、客観的で分かりやすいものとすること。 ・施設の設置目的に対し、どのような利用状況にあるのか検証できるデータを収集すること。 ・収支計画について、過年度実績値を参考に実態に則したものとすること。 ・施設の設置目的の達成は重要事項である。費用対効果の視点も必要ではあるが、財政的な議論だけに終始せず、設置目的に対する施設の評価という基本がぶれないよう留意すること。